

# 奉仕宣教師：奉仕伝道指導者のための手引き

本文書は、奉仕宣教師プログラムと奉仕伝道指導者の責任について簡単に説明するものです。

## 奉仕宣教師

伝道に出ることを望んでいるふさわしいヤングアダルトの男女の中には、教務伝道（もしくは布教伝道）の奉仕を行うことができない人々もいます。奉仕宣教師プログラムにより、このような男女もほかの有意義な形で、自分の才能や能力を使って主に仕えることができます。

奉仕宣教師は、身体的または情緒的な健康上の理由やその他の事情により、教務伝道の奉仕を行うことができません。同様の理由で、教務伝道から早期に帰還した人々が奉仕宣教師になる場合もあります。ふさわしさの標準はすべての宣教師に共通します。

奉仕伝道は、教務伝道を免除された人々にとって必須というわけではありません。だれも奉仕伝道をするべきだとプレッシャーを感じる必要はありません。奉仕伝道は、同様に主に仕えたいと望む人に与えられている選択肢です。



## あなたの役割

あなたは奉仕伝道指導者として、今後の割り当て先を見つけ、奉仕宣教師が各々の状況に合った最適な割り当てに就けるよう手配するために、ステーク会長、奉仕宣教師志願者、奉仕宣教師、提携先の地域団体や慈善団体、教会の運営事業との間を取り持つ重要な役割を果たします。あなたは、奉仕宣教師が奉仕先の団体の期待に応えられるように、各宣教師を支援します。

また、奉仕宣教師の進歩や心身の健康について定期的に確認することにより、ステーク会長を支援します。ステーク会長は、ステーク内の奉仕宣教師に対して宗務上の責任を負っています。

運営マネージャーは、教会や地域社会の奉仕団体に対して責任を負っています。ビショップの倉や無料食堂などがこれにあたります。運営マネージャーは、各奉仕宣教師が割り当てられた場所で奉仕している間、実りある経験ができるように支援します。また、運営マネージャーは『宣教師の標準—イエス・キリストの弟子として—奉仕伝道用』に記載されている標準に対する奉仕宣教師の個人的な決意を強めます。

## あなたの責任

あなたには、以下の4つの主要な責任があります。

- 毎週、直接あるいは電子的な手段で奉仕宣教師全員と連絡を取り合う。各宣教師と定期的に進歩状況について面接を行う。各宣教師が自分の割り当てについてどう感じているのか、行っているのか、楽しんでいるのかを把握するようにしてください。
- 運営マネージャーとともに奉仕宣教師の様子を確認する。フィードバックを与える。問題があればステーク会長や運営マネージャーとともに解決してください。

- 教会の運営事業や地域社会の慈善団体との関係を育み、奉仕の機会を広げる。
- 充実した、変化を経験できる伝道の経験ができるようにする。これには、宣教師大会や集会、神殿での奉仕、奉仕プロジェクト、その他の一致をもたらすような活動などが含まれます。

## 支援方法

1. 地域七十人に報告する。皆さんを召したのは地域七十人であるため、皆さんは地域七十人に対して報告責任を負っています。
2. 教会本部のサポートアドバイザーと頻繁に、また密接に協力して働く。
3. 宣教師の近所にある地域団体や慈善団体を見つける。その団体や奉仕宣教師事務局と協力して、教会から必要な承認を得てください。
4. 奉仕宣教師プログラムについてステーク会長やその他の神権指導者を訓練する。指導者たちが、身体的、情緒的、精神的な問題のために宣教師として奉仕することについて考えたことがないようなヤングアダルトを見いだし、励ますことができるように助けてください。
5. 以下を行うようステーク会長とビショップに勧める。
  - a. 奉仕宣教師に、伝道の開始時と終了時に聖餐会で話をするように招く。
  - b. 奉仕宣教師に、伝道の終了時にステーク高等評議会で報告をしてもらう。
  - c. あらゆる面で、奉仕宣教師が教務宣教師と同じように認められるようにする。これには、会報や集会所の掲示板に教務伝道宣教師の隣に奉仕宣教師の名前を掲載することなどが含まれます。
6. 奉仕の割り当てを推薦する際に、各宣教師、家族、ビショップ、ステーク会長と協力する。奉仕宣教師が能力を最大限に発揮できるよう、奉仕の割り当てを各宣教師に合わせて調整してください。
7. 担当の育成カウンセラーが奉仕宣教師と連絡を取り、業務上の開発ニーズを満たしていることを確認する。
8. 奉仕宣教師に、インスティテュートのクラスがある場合はクラスに出席し、定期的に聖文研究を行い、霊的成長のための生涯にわたる行動規範を確立するよう励ます。
9. 早期帰還した宣教師が奉仕伝道に再割り当てされた場合、ステーク会長と密接に協力してこの変更に対処する。
10. 各奉仕宣教師の進捗状況についてステーク会長と定期的に話し合う。
11. 月間報告書を奉仕宣教師事務局と地域七十人に送る。
12. 奉仕宣教師事務局とともに管理運営上の問題を処理する（割り当ての変更、転勤、延長、早期解任、早期帰還の取り消しなど）。
13. 定期的なウェビナー、宣教師の転勤、情報交換などについて、ほかの奉仕伝道指導者と協力する。
14. 奉仕伝道指導者の責任を伴侶と分かち合う。

## 質問がありますか。

- サポートアドバイザー夫婦に連絡する。サポートアドバイザーは、24時間体制で対応しています。
- 奉仕宣教師ポータルにアクセスする（アクセス権の付与後）。ポータルには、多くの質問への答えが掲載されています。
- [ChurchofJesusChrist.org/service-missionary](https://www.ChurchofJesusChrist.org/service-missionary)にアクセスする。

末日聖徒  
イエス・キリスト  
教会